

令和6年度事業報告

令和6年度の最たる活動は、10月3日に開催した法人会全国大会「鹿児島大会」であった。全国から約1700人の経営者が参加し、税制改正の提言発表を行うと共に全国の会員間の交流を図った。鹿児島出身のANA片野坂会長の記念講演、種子島の火縄銃試射、鹿児島の焼酎ふる舞いなど、鹿児島の特色を十分に周知することができた。

1. 公益目的事業の活動支援

青年部会が実施している「租税教室」と「健康経営」、女性部会が実施している「税の絵はがきコンクール」「手作り雑巾の贈呈」「食品ロス」などの取組みは、更なる内容の充実を図った。

また、県から委託を受けている「かごしま出会いサポートセンター」は、新たなシステムの構築を行う等、結婚を希望する方の応援を行っている。

このような取組みは、法人会がこれまで実施してきた“次代を担う子ども達への情操教育”に加え、環境問題や少子化対策、国の財政健全化など、現代の社会情勢が抱える課題に対する対応策の一助となっている。

2. 組織運営と財政基盤の強化

前年度に、全国1位の最優秀賞に輝いた「会員増強運動」は、6年度はその反動もあり、会員数を大きく減少することとなり、新たな課題が残った。

また、全国大会「鹿児島大会」の成功に向けては、実行委員会を中心に2年間にわたり準備を進め、県内全ての単位会の結束力を高めることができた。

3. 公益法人制度が求める法人会運営・管理の強化

県連は、各単位会が円滑に運営できるよう、各単位会事務局の支援を行っている。その一環として、7年4月より公益法人制度が新しく改正されたことから、その事前において制度の改正点などについて周知や指導を行った。